科目名	コミュニケーション研修	必選/形式	必修/講義
対象クラス	公務員速修学科	開講時期	年間
教員名	中野由実恵	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

各行事を通してコミュニケーション能力を養い、学生同士の融和と親睦を深める。 また、その実施・運営を通し、学生の主体性や責任感を育て、公務員としての資質を高める。

2.	授業計画	(1時限	45 分	×	12 垣	i =	540 分	1 単位
時間	指	導単元			時間		指導単元	
1	新入生オリエンテーション				41			
2	新入生オリエンテーション				42			
3	新入生オリエンテーション				43			
4	新入生オリエンテーション				44			
5	新入生オリエンテーション				45			
6	新入生オリエンテーション				46			
7	実践行動学				47			
8	実践行動学				48			
9	実践行動学				49			
10	実践行動学				50			
11	実践行動学				51			
12	実践行動学				52			
13					53			
14					54			
15					55			
16					56			
17					57			
18					58			
19					59			
20					60			
21					61			
22					62			
23					63			
24					64			
25					65			
26					66			
27					67			
28					68			
29					69			
30					70			
31					71			
32					72			
33					73			
34					74			
35					75			
36					76			
37					77			
38					78			
39					79			_
40					80			

3. 評価方法

0. HIMM11/2				
出席	100%			備考欄
授業貢献度				
授業内のレポート・課題等		_	100%	
中間試験				
期末試験		J		

4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	実践行動学研究所「夢実現のための実践行動学」		
著者名		出版社	実践行動学研究所

5. 実務教員の経歴

科目名	人文科学A	必選/形式	必修/講義
対象クラス	公務員速修学科	開講時期	前期
教員名	時田一久	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

指導方法:あらかじめ録画した動画による授業。受講生とは応答なく講義の形式で伝えていく。 テキストを中心により実戦的な知識の確認・定着を図る。地図帳を頻繁に確認しビジュアルイメージをつくることを心掛ける。 単元ごとに確認ワークより出題する一問一答の確認テストを行い、基本的知識の定着を図る。また、過去問プリントも授業期間内にて実施。 受験年次生としての知識復習と実践的な試験対応力を身に着けさせる。 重点目標:

国家Ⅲ種・地方初級公務員1次試験合格水準知識の習得

2	授業計画 (1時限	45 分	×	44	=	1980 分	2 単位
時間	指導単元	/1		時間		指導単元	
	イントロダクション				公害・環境問題Ⅱ		
_	自然環境Ⅰ				演習問題		
-	自然環境Ⅱ				演習問題		
4	自然環境Ⅲ				演習問題		
5	気候·土壌 I						
6	気候・土壌Ⅱ						
7	気候・土壌Ⅲ						
8	民族・人口・交通・地図 [
9	民族・人口・交通・地図Ⅱ						
10	世界の農林業 I						
11	世界の農林業Ⅱ						
	世界の鉱工業 I						
13	世界の鉱工業Ⅱ						
	各地の特色 Ι アジア・アフリカ(東アジア)						
15	各地の特色 I アジア・アフリカ(東アジア)						
16	各地の特色 I アジア・アフリカ(東南アジア)						
17	各地の特色 I アジア・アフリカ(東南アジア)						
	各地の特色 I アジア・アフリカ(南アジア)						
19	各地の特色 I アジア・アフリカ(西アジア・中	央アジア)					
	各地の特色Ⅱ ヨーロッパ(全般)						
	各地の特色Ⅱ ヨーロッパ(西ヨーロッパ)						
	各地の特色Ⅱ ヨーロッパ(西ヨーロッパ)						
	各地の特色Ⅱ ヨーロッパ(東ヨーロッパ)						
	各地の特色Ⅱ ヨーロッパ(ロシア)						
	各地の特色Ⅱ ヨーロッパ(ロシア)						
	各地の特色皿 南アメリカ						
	各地の特色皿 南アメリカ						
	各地の特色皿 北アメリカ						
	各地の特色皿 北アメリカ						
	各地の特色皿 オセアニア						
	各地の特色皿 オセアニア						
	日本の自然 I						
	日本の自然Ⅱ						
	日本の貿易Ⅰ						
	日本の貿易Ⅱ						
	日本の産業Ⅰ						
	日本の産業Ⅱ						
	世界の都市 I						
	世界の都市Ⅱ						
40	公害·環境問題 I						

3. 評価方法

A. 1				
出席	20%			備考欄
授業貢献度	40%			
授業内のレポート・課題等		l I	_ 100%	
中間試験				
期末試験	40%	ل		

4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	公務員合格セミナー 初級本科 人文科学テキスト、確認ワ	一ク、演習ブック 、自作プリント
著者名	実務教育出版	出版社 実務教育出版

科目名		人文科学B	必選/形式	必修/講義
対象クラ	ス	公務員速修学科	開講時期	前期
教員名	1	時田一久	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

理解状況に大きな差異がある科目であるが、全員が9月試験合格の得点源にしていけるようにすることを目標に、ポイントの明確化と大まかな流れの説明を授業の中心として、日本史と世界を交互に進める。授業は自作プリントを使用して実施するが、授業後に確認ワークで基礎知識の確認、演習ブックで応用力を養っていく。

2.	授業計画	(1時限	45 分	×	47	回	=	2115	5 分	3	単位
時間		指 導 単 元			時間				指導単元		
1	(日)1. 縄文・弥生・	·古墳時代、律令国家			41	過去	問題演習((日本史)			
2	(日)1. 縄文・弥生・	·古墳時代、律令国家			42	過去	問題演習(世界史)			
3	(世)9. 中国の歴史	1			43	過去	問題演習(世界史)			
4	(世)9. 中国の歴史	1			44	過去	問題演習((日本史)			
5	(世)9. 中国の歴史	<u> </u>			45	過去	問題演習((日本史)			
6	(世)9. 中国の歴史	<u> </u>			46	過去	問題演習(世界史)			
7	(日)2. 武家社会の)変遷			47	過去	問題演習(世界史)			
8	(日)2. 武家社会の)変遷			48						
9	(世)1. 古代文明				49						
10	(日)3. 戦国大名と	織豊政権			50						
11	(世)2. ローマ帝国	とキリスト教、ヨーロッパ	世界形成		51						
		とキリスト教、ヨーロッパ	世界形成		52						
13	(日)4. 幕藩体制				53						
	(日)4. 幕藩体制				54						
15	(世)3. 中世3一口:	ッパ世界と近世への幕間	開け		55						
		ッパ世界と近世への幕間	開け		56						
	(日)5. 明治時代				57						
	(日)5. 明治時代				58						
	(世)4. 絶対王政と				59						
	(世)4. 絶対王政と				60						
	(日)6. 大正時代~				61						
	(日)6. 大正時代~				62						
	(世)5. 列強の帝国				63						
	(日)7. 第二次世界				64						
	(日)7. 第二次世界				65						
	(世)6. 第一次世界				66						
	(世)7. 第二次世界				67						
	(世)8. イスラーム†				68						
		て化史・仏教史・教育史			69						
		て化史・仏教史・教育史)		70						
		(キリスト教・東西交流) - + 、			71						
	過去問題演習(日本				72						
	過去問題演習(日本				73						
	過去問題演習(世界				74						
	過去問題演習(世界				75						
	過去問題演習(日本				76						
	過去問題演習(日本				77						
	過去問題演習(世界				78						
	過去問題演習(世界				79						
40	過去問題演習(日本	文里)			80						

3. 評価方法

出席	10%			備考欄
授業貢献度				
授業内のレポート・課題等	<u> </u>	-	100%	
中間試験	<u> </u>			
期末試験	90%			

4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	自作プリント 実教 公務員合格セミナー 人文科学(テキスト・確認ワーク・演習ブック)
著者名	出版社 実務教育出版

5. 実務教員の経歴

科目名	社会科学	必選/形式	必修/講義
対象クラス	公務員速修学科	開講時期	前期
教員名	中野由実恵	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

国家・地方一般職高卒程度試験で1次合格に至る知識習得を目指す。 頻出分野から順次授業展開をし、重要項目の確認→演習ブックに よる実戦力養成、 一問一答問題で自宅学習→確認テストによる基礎知識の定着に取り組む。 直前期には過去問題演習により応用力が身に付くよう指導する。

2.	授業計画	(1時限	45 分	×	66	<pre></pre>	2970 分	4 単位
時間		指 導 単 元			時間		指 導 単 元	
1	政治 Lesson1	民主政治の基本原理			41	社会 Lesson2	労働問題	
2	政治 Lesson1	民主政治の基本原理			42	社会 Lesson2	労働問題	
3	経済 Lesson1	需要と供給、経済学説			43	社会 Lesson3	人口問題	
4	経済 Lesson1	需要と供給、経済学説			44	社会 Lesson3	人口問題	
5	政治 Lesson2	主要国の政治制度			45	社会 Lesson4	社会保障	
6	政治 Lesson2	主要国の政治制度			46	社会 Lesson4	社会保障	
7	政治 Lesson3	3 日本国憲法			47	社会 Lesson5	環境問題	
8	政治 Lesson4	基本的人権(総則)			48	社会 Lesson5	環境問題	
9	政治 Lesson5	5 基本的人権(各論)			49	過去問演習		
10	政治 Lesson5	基本的人権(各論)			50	"		
11	経済 Lesson2	? 市場			51	"		
12	経済 Lesson3	· 企業			52	"		
13	経済 Lesson3	3 企業			53	"		
14	政治 Lesson6	3 国会			54	"		
15	政治 Lesson6	5 国会			55	"		
16	政治 Lesson7	· 内閣			56	"		
17	政治 Lesson7	· 内閣			57	"		
18	政治 Lesson8	裁判所			58	<i>II</i>		
19	政治 Lesson9	裁判所			59	"		
20	経済 Lesson4	国民所得と景気変動			60	"		
21	経済 Lesson5	金融の仕組み			61	"		
22	経済 Lesson6	金融の仕組み			62	"		
23	経済 Lesson6	財政の仕組み			63	"		
24	経済 Lesson6	財政の仕組み			64	"		
25	政治 Lesson9	地方自治			65	"		
26	政治 Lesson9	地方自治			66	"		
27	政治 Lesson1	0 政党と選挙制度			67			
28	政治 Lesson1	0 政党と選挙制度			68			
29	経済 Lesson7	クロス 日本経済の発展			69			
30	経済 Lesson8	日本経済の発展			70			
31	経済 Lesson8	国際経済			71			
32	経済 Lesson8	国際経済			72			
33	経済 Lesson9	地域的経済統合			73			
34	経済 Lesson9	地域的経済統合			74			
35	政治 Lesson1	1 国際政治			75			
36	政治 Lesson1	1 国際政治			76			
37	政治 Lesson1	2 国際連合			77			
38	政治 Lesson1	2 国際連合			78			
39	社会 Lesson1	社会学			79			
40	社会 Lesson1	社会学			80			

3. 評価方法

出席	10%			備考欄
授業貢献度				
授業内のレポート・課題等	10%	}	100%	
中間試験				
期末試験	80%	J		

4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	実務教育 社会科学テキスト、演習ブック、確認テスト		
著者名		出版社	実務教育出版

科目名	自然科学	必選/形式	必修/講義
対象クラス	公務員速修学科	開講時期	前期
教員名	山﨑裕二	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

【重点目標】本試験において7割以上の正答率を目標とする

【指導方法】動画視聴による対面授業といった形式で実施する。動画配信により、自宅でも視聴学習させる。 上記の重点目標を達成するため、演習ブックを使用した問題演習及び解説、プリント演習も取り入れていく。 過去問演習や補助プリントの作成等を行い成績向上の一助とする。

2. 授業計画 (1時限 45 分 X 65 回 **=** 2925 分 4 単位 時間 指導単元 指導単元 時間 1|生物 Lesson1 細胞と組織 テキスト 問題集テキスト、補助プリント 41|物理 4. 波 問題集テキスト、補助プリント 2|生物 Lesson1 細胞と組織 演習ブック、過去問プリント 42 物理 5. 電気 問題集テキスト、補助プリント 3|生物 Lesson2 光合成 テキスト 43|物理 5. 電気 4 生物 Lesson2 光合成 演習ブック、過去問プリント 44 物理 5. 電気 問題集テキスト、補助プリント 45 化学 1. 物質の構成 問題集テキスト、補助プリント 5|地学 Lesson1 地球の動き テキスト、過去問プリント 6地学 Lesson2 太陽系 テキスト、過去問プリント 問題集テキスト、補助プリント 46|化学 1. 物質の構成 7地学 Lesson3 恒星 テキスト、過去問プリント 47 化学 2. 非金属の物質 問題集テキスト、補助プリント 48 化学 2. 非金属の物質 8|生物 Lesson3 酵素・呼吸 テキスト 問題集テキスト、補助プリント 9 生物 Lesson3 酵素・呼吸 演習ブック、過去問プリント 49|化学 3. 金属の物質 問題集テキスト、補助プリント 10 地学 Lesson4 地震 テキスト 問題集テキスト、補助プリント 50 化学 4. 酸化還元 問題集テキスト、補助プリント 11|地学 Lesson4 地震 テキスト、演習ブック、過去問プリント 51 化学 4. 酸化還元 12 生物 Lesson4 刺激と反応 テキスト、補助プリント 52|化学 5. 化学反応と量 問題集テキスト、補助プリント 13 生物 Lesson4 刺激と反応 テキスト、補助プリント 53 化学 5. 化学反応と量 問題集テキスト、補助プリント 14|生物 Lesson5 ヒトの恒常性 テキスト、補助プリント 54 化学 5. 化学反応と量 問題集テキスト、補助プリント 15 生物 Lesson5 ヒトの恒常性 テキスト、補助プリント 55 過去問プリント演習(実力確認) 16|生物 Lesson5 ヒトの恒常性 補助プリント、演習ブック 56|過去問プリント演習(実力確認) 17|地学 Lesson5 岩石の分類 テキスト、過去問プリント 57 18 地学 Lesson6 地史 テキスト、過去問プリント 58 19 生物 Lesson6 植物の反応と調節 テキスト、補助プリント 59 20|生物 Lesson6 植物の反応と調節 補助プリント、演習ブック 60 21 地学 Lesson7 大気と海洋 テキスト、演習ブック、過去問プリント 61 22 地学 Lesson7 大気と海洋 テキスト、演習ブック、過去問プリント 62 23 地学 Lesson8 日本の天気 テキスト、過去問プリント 63 24|生物 Lesson7 生殖・性の決定 テキスト、補助プリント 64 25|生物 Lesson8 遺伝 補助プリント中心(テキスト参照) 65 66 67 28 生物 Lesson9 生物の集団 テキスト、過去問プリント 68 29|生物 Lesson10 生物の分類・進化 テキスト、補助プリント 69 30 生物 Lesson11 食物連鎖・物質の循環 テキスト、補助プリント 70 31|物理 1. 速度と距離 問題集テキスト、補助プリント 71 32 物理 1. 速度と距離 問題集テキスト、補助プリント 72 33|物理 1. 速度と距離 問題集テキスト、補助プリント 73 74 34|物理 2. 力 問題集テキスト、補助プリント 35 物理 2. 力 問題集テキスト、補助プリント 75 問題集テキスト、補助プリント 76 36|物理 2. 力 37 物理 3. エネルギー 問題集テキスト、補助プリント 77 38 物理 3. エネルギー 問題集テキスト、補助プリント 39 物理 3. エネルギー 問題集テキスト、補助プリント 79

3. 評価方法

出席	10%			備考欄
授業貢献度				◎ 期末評定試験は7月に実施(100点満点)。
授業内のレポート・課題等	10%	Į	100%	● 粉木計及試験は/月に実施(100点満点/。
中間試験				
期末試験	80%			

80

4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

40 物理 4. 波 問題集テキスト、補助プリント

書名	公務員合格セミナー 初級本科 一般知能(テキスト・演習ブック)、自作プリント、公務員合格ゼミ理科
著者名	出版社 実務教育出版、いいずな書店

令和4年6月9日

科目名	数的推理	必選/形式	必修/講義
対象クラス	公務員速修学科	開講時期	前期
教員名	池口清秀	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

【重点目標】本試験において7割以上の正答率を目標とする

【指導方法】対面授業と遠隔授業の併用とする

上記目標を達成するため、演習ブックを使用した問題演習及び解説を対面授業の中心とする。

また、学生の理解を促進するため、テキスト例題の解説動画を事前に配信する。

理解の及ばない学生に対しては、補講の実施や補助プリントの作成等を行い成績向上の一助とする。

2. 授業計画 (1時限 45分 × 92回 = 4140分 6 単位

2.	授業計画 (1時限	45	分 ×		92 [<u> </u>	4140	分 6 単位
時間	指 導 単 元	時間		指導	算単元		時間	指 導 単 元
1	Lesson1 数の計算 テキスト	41	Lesson14	速さ・距	離•時間 濱	買ブック	81	過去問プリント演習
2	Lesson1 数の計算 演習ブック		Lesson15				82	過去問プリント演習
3	Lesson2 約数・倍数 テキスト	43	Lesson15	旅人算,	流水算 演	習ブック	83	過去問プリント演習
4	Lesson2 約数・倍数 テキスト	44	Lesson16	通過算:	テキスト		84	過去問プリント演習
5	Lesson2 約数・倍数 演習ブック	45	Lesson16	通過算	演習ブック	1	85	過去問プリント演習
6	Lesson2 約数・倍数 演習ブック		Lesson17				_	過去問プリント演習
	Lesson3 商と余り テキスト		Lesson17					過去問プリント演習
-	Lesson3 商と余り 演習ブック		Lesson17				_	過去問プリント演習
	Lesson4 記数法 テキスト		Lesson17			ク	_	過去問プリント演習
-	Lesson4 記数法 演習ブック		Lesson18				_	過去問プリント演習
	Lesson5 数量問題 テキスト		Lesson18					過去問プリント演習
-	Lesson5 数量問題 テキスト		Lesson18					過去問プリント演習
-	Lesson5 数量問題 演習ブック		Lesson19				93	
	Lesson5 数量問題 演習ブック		Lesson19			習ブック	94	
h	Lesson6 覆面算, 魔方陣 テキスト		Lesson20				95	
-	Lesson6 覆面算, 魔方陣 テキスト		Lesson20				96	
	Lesson6 覆面算, 魔方陣 演習ブック					算 テキスト	_	
	Lesson6 覆面算, 魔方陣 演習ブック					算 演習ブッ		
	Lesson7 数列 テキスト		Lesson22	_			99	
-	Lesson8 数列 演習ブック		Lesson22				100	
	Lesson8 方程式, 関数 テキスト		Lesson22				101	
	Lesson8 方程式, 関数 テキスト		Lesson22			ョブック	102	
	Lesson8 方程式, 関数 演習ブック		Lesson23				103	
	Lesson8 方程式、関数 演習ブック		Lesson23				104	
	Lesson9 連立方程式 テキスト		Lesson23				105	
-	Lesson9 連立方程式 テキスト		Lesson23				106	
\vdash	Lesson9 連立方程式 演習ブック		Lesson24				107	
_	Lesson9 連立方程式 演習ブック		Lesson24				108	
\vdash	Lesson10 方程式の整数解 テキスト		Lesson24				109	
-	Lesson10 方程式の整数解 演習ブック		Lesson24				110	
	Lesson11 不等式 テキスト		Lesson25				111	
	Lesson11 不等式 演習ブック		Lesson25			ク	112	
_	Lesson12 時計算, 年齢算, 平均 テキスト		Lesson26				113	
_	Lesson12 時計算, 年齢算, 平均 演習ブ		Lesson26				114	
_	Lesson12 時計算, 年齢算, 平均 演習ブラ		Lesson27				115	
_	Lesson13 集合 テキスト		Lesson27			·	116	
_	Lesson13 集合 演習ブック		Lesson28				117	
	Lesson14 速さ・時間・距離 テキスト		Lesson28				118	
-	Lesson14 速さ・時間・距離 テキスト		Lesson28				119	
40	Lesson14 速さ・距離・時間 演習ブック	80	Lesson28	唯平 洱	省ノツク		120	

3. 評価方法

出席 20	%	備考欄
授業貢献度		
授業内のレポート・課題等 30	%	100%
中間試験		
期末試験 50	<u>%</u>	

4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	公務員合格セミナー 初級本科 一般知能(テキスト・演習ブック	公務員合格セミナー 初級本科 一般知能(テキスト・演習ブック)、自作プリント				
著者名		出版社	実務教育出版			

5. 実務教員の経歴

科目名	判断推理	必選/形式	必修/講義
対象クラス	公務員速修学科	開講時期	前期
教員名	池口清秀	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

【重点目標】本試験において7割以上の正答率を目標とする 【指導方法】対面授業と遠隔授業(動画)の併用とする

上記目標を達成するため、演習ブックを使用した問題演習及び解説を対面授業の中心とする。 また、学生の理解を促進するため、テキスト例題の解説動画を事前に配信する。

|理解の及ばない学生に対しては、補講の実施や補助プリントの作成等を行い成績向上の一助とする。

|(単元ごとの過年度における学生理解達成状況を分析し、適宜動画配信を実施する)

56 回 = 2 塔業計画 (1時限 45 分 2520 公 3 単位

2.	授業計画		(1時限		45 分	×	56	回 =	2520	分	3 単位
時間			指 導 単 元				時間			指 導 単 元	
1	Lesson3	対応関係 テ	・キスト(動画)	演習ブッ	ク(対面接	爰業)	41	Lesson16	位相と経路	テキスト、演習ブ	ック(動画)
2	Lesson3	対応関係 演	習ブック(対面	授業)			42	Lesson16	位相と経路	テキスト、演習ブ	ック(動画)
3	Lesson3	対応関係 演	買習ブック(対面	授業)			43	Lesson17	方位と位置 テ	キスト(動画) 演習	ブック(対面授業)
4	Lesson4	順序関係 テ	・キスト(動画)	演習ブッ	ク(対面接	爰業)	44	Lesson17	方位と位置	演習ブック(対面	授業)
5	Lesson4	順序関係 演	習ブック(対面	授業)			45	Lesson16∼	·17 平面応用	問題 プリント演習	。解説(対面授業)
6	Lesson4	順序関係 演	習ブック(対面	授業)			46	Lesson18	立体構成 テ	ーキスト、演習ブッ	ク(動画)
7	Lesson1	集合 テキス	ト(動画) 演習	゚゚゚゚゚゚゙゙゙゙゚゚゙゚゚゙゚゙゙゚゚゚゙゚゙゙゙゚゚゚゙゙゙゙゙゚゚゚゚゙゚゚゙゚゚゚゙゚゚゚゙゚゚゚゚	付面授業)		47	Lesson18	立体構成 テ	ーキスト、演習ブッ	ク(動画)
8	Lesson1	集合 テキス	ト(動画) 演習	゚゚゚゚゚゚゙゙゙゙゚゚゙゚゚゙゚゙゙゚゚゚゚゙゙゙゙゙゚゚゚゙゙゙゙゙゚゚゚゚	付面授業)		48	Lesson19	正多面体 テ	ーキスト、演習ブッ	ク(動画)
9	Lesson2	命題 テキス	ト(動画) 演習	゚゚゚゚゚゚゙゙゙゙゙゚゙゚゚゙゚゙゙゙゙゚゚゙゙゙゙゙゙゚゚゙゚゙゚゚゙゚゚	付面授業)		49	Lesson20	展開図 テキ	-スト、演習ブック(動画)
10	Lesson2	命題 演習ブ	シック(対面授業	;)			50	Lesson20	展開図 テキ	-スト、演習ブック(動画)
11	Lesson2	命題 演習ブ	シック(対面授業	;)			51	Lesson21	投影図 テキ	-スト、演習ブック(動画)
12	Lesson1~	√2 集合•命題	過去問プリント	演習、解詞	说(対面授	業)	52	Lesson22	立体の切断・	・回転・結合 テキ	スト(動画)
13	Lesson5	位置関係 テ	・キスト、演習ブ	`ック(動]	画)		53	Lesson22	立体の切断・	·回転·結合 演習	'ブック(動画)
14	Lesson5	位置関係 テ	・キスト、演習ブ	`ック(動画	画)		54	Lesson22	立体の切断・	·回転·結合 演習	'ブック(動画)
15	Lesson5	位置関係 過	去問プリント演	習、解訪	(対面授	業)	55	Lesson18~	·22 立体応用	過去問プリント演	習、解説(対面授業)
16	Lesson6	試合の勝敗	テキスト、演習	ブック(重	動画)		56	Lesson18~	·22 立体応用	過去問プリント演	習、解説(対面授業)
17	Lesson6	試合の勝敗	テキスト、演習	ブック(重	動画)		57				
18	Lesson6	試合の勝敗	過去問プリント	演習、解	解説(対面	授業)	58				
19	Lesson7	発言推理 テ	・キスト(動画)	演習ブッ	ク(対面接	爰業)	59				
20	Lesson7	発言推理 演	習ブック(対面	授業)			60				
21	Lesson7	発言推理 演	習ブック(対面	授業)			61				
22	Lesson8	数量関係 テ	・キスト(動画)	演習ブッ	ク(対面接	爰業)	62				
23	Lesson8	数量関係 演	習ブック(対面	授業)			63				
24	Lesson9	操作の手順	テキスト(動画)演習ブ	ック(対面	受業)	64				
			演習ブック(対				65				
26	Lesson10) 暗号 テキン	スト(動画) 演	習ブック((対面授業	;)	66				
27	Lesson10) 暗号 テキン	スト(動画) 演	習ブック((対面授業	;)	67				
			キスト(動画)				68				
-			キスト(動画)			:業)	69				
			テキスト、演習				70				
-			テキスト、演習				71				
-			テキスト、演習				72				
-			テキスト、演習				73				
]形 過去問プリ				74				
-			・軌跡 テキスト				75				
-			・軌跡 テキスト				76				
-			ね合わせ テキ				77				
			ね合わせ テキ				78				
			形応用 過去問プ				79				
40	Lesson14	4~15 平面図	形応用 過去問プ	リント演習	、解説(対面	ī授業)	80				

3. 評価方法

出席	10%			備考欄
授業貢献度				◎ 期末評定試験は7月に実施、100点満点とする。
授業内のレポート・課題等	10%	_	100%	◎ 朔木計足武線は7月に実施、100点満点とする。
中間試験	·			
期末試験	80%			

4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	公務員合格セミナー 初級本科 一般知能(テキスト・演習ブック)、自作プリント					
著者名		出版社	実務教育出版			

科目名	事務能力演習	必選/形式	必修/演習
対象クラス	公務員速修学科	開講時期	前期
教員名	中野由実恵	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

1コマの中で、適性試験と文章理解の演習を行う。 適性試験は、数をこなすことで速度と正確さの向上を図る。

適性試験は、数をこなすことで速度と正確さの向上を図る。 文章理解は、過去問をまとめたプリントを使用する。多様なタイプの問題にあたることで知識を増やし得点力を上げる。

2.	授業計画		(1時限	45 分	×	65	=	2925	分	4 単位
時間			指導単元			時間			指 導 単 元	
1	適性試験	no30	文章理解プリント	no	1	41	適性試験	no70	文章理解プリント②	no 16
2	適性試験	no31	文章理解プリント	no	2	42	適性試験	no71	文章理解プリント②	no 17
3	適性試験	no32	文章理解プリント	no	3	43	適性試験	no72	文章理解プリント②	no 18
4	適性試験	no33	文章理解プリント	no	4	44	適性試験	no73	文章理解プリント②	no 19
5	適性試験	no34	文章理解プリント	no	5	45	適性試験	no74	文章理解プリント②	no 20
6	適性試験	no35	文章理解プリント	no	6	46	適性試験	no75	文章理解プリント②	no 21
7	適性試験	no36	文章理解プリント	no	7	47	適性試験	no76		no 22
	適性試験	no37	文章理解プリント	no	8		適性試験	no77		no 23
	適性試験	no38	文章理解プリント	no	9		適性試験	no78	文章理解プリント②	no 24
	適性試験	no39	文章理解プリント	no	10		適性試験	no79	7 1 -	no 25
	適性試験	no40		no	11		適性試験	no80	7 1 2 2 1 0	no 26
	適性試験	no41	文章理解プリント	no	12		適性試験	no81		no 27
-	適性試験	no42	7 1 - 77 1	no	13		適性試験	no82	7 1 - 7 1 0	no 28
	適性試験	no43	文章理解プリント		14		適性試験	no83		no 29
		no44	文章理解プリント	no	15		適性試験	no84		no 30
	適性試験	no45	7 7 1	no	16		適性試験	no85		no 31
		no46	文章理解プリント		17		適性試験	no86	7 1 - 7 1 0	no 32
	適性試験	no47	文章理解プリント		18		適性試験		7 1 2 2 1 0	no 33
	適性試験	no48	文章理解プリント		19		適性試験	no88	7 1 2 2 1 0	no 34
	適性試験	no49	文章理解プリント	no	20		適性試験	no89		no 35
_	適性試験	no50	7 1 - 77 1	no	21		適性試験	no90	7 1 - 7 1 0	no 36
		no51	文章理解プリント		22		適性試験	no91	7 1 2 2 1 0	no 37
	適性試験	no52	文章理解プリント		23		適性試験	no92		no 38
		no53	文章理解プリント		24		適性試験	no93	7 1 -M1 7 1 0	no 39
	適性試験		文章理解プリント		25		適性試験	no94	文章理解プリント②	no 40
	適性試験		文章理解プリント		1	66				
	適性試験		文章理解プリント		2	67				
	適性試験		文章理解プリント		3	68				
	適性試験		文章理解プリント		4	69				
	適性試験		文章理解プリント		5	70				
	適性試験		文章理解プリント		6	71				
	適性試験		文章理解プリント		/	72				
	適性試験		文章理解プリント		8	73				
	適性試験		文章理解プリント		9	74				
	適性試験		文章理解プリント	~	10	75 70				
	適性試験		文章理解プリント	~	11	76				
	適性試験		文章理解プリント		12	77				
	適性試験		文章理解プリント		13					
	適性試験		文章理解プリント		14					
40	適性試験	noby	文章理解プリント	<u>∠</u>) no	15	80				

3. 評価方法

出席	50%			備考欄
授業貢献度	_			
授業内のレポート・課題等	50%	-	100%	
中間試験				
期末試験				

4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	実務教育 適性試験・文章読解プリント		
著者名		出版社	実務教育出版

5. 実務教員の経歴

科目名	公務員試験演習	必選/形式	必修/演習
対象クラス	公務員速修学科	開講時期	前期
教員名	中野由実恵	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

模擬試験を通して、時間配分や問題形式の把握、解法など実際の公務員試験における実践力を身に付ける。 また、実務教育出版における個人帳票をもとに、受験者中の個人順位を把握し、今後の対策に繋げる。試験直前期においては、過去問 や直前対策模試を用い、実際の公務員試験における合格可能性を把握し、今後の対策とする。

出欠確認/課題提出/質問受付等は全て授業管理システム(MS Teams)を通じて行うものとする。

2.	授業計画 ((1時限	45 分 ×	126	=	5670 分	8 単位
時間	指 導 単 元	時間	指 導 単 元	時間	指 導 単 元	時間	指 導 単 元
1	学内模擬試験第1回	41	学内模擬試験第7回	81	直前期対策模試	121	直前期対策模試
2	学内模擬試験第1回	42	学内模擬試験第7回	82	直前期対策模試	122	直前期対策模試
3	学内模擬試験第1回	43	公務員模擬試験第5回	83	直前期対策模試	123	直前期対策模試
4	公務員模擬試験第1回	44	公務員模擬試験第5回	84	直前期対策模試	124	直前期対策模試
5	公務員模擬試験第1回	45	公務員模擬試験第5回	85	直前期対策模試	125	直前期対策模試
6	公務員模擬試験第1回	46	学内模擬試験第8回	86	直前期対策模試	126	直前期対策模試
7	学内模擬試験第2回	47	学内模擬試験第8回	87	直前期対策模試	127	
8	学内模擬試験第2回	48	学内模擬試験第8回	88	直前期対策模試	128	
9	学内模擬試験第2回	49	国家一般職編	89	直前期対策模試	129	
10	特別試験対策模試	50	国家一般職編	90	直前期対策模試	130	
11	特別試験対策模試	51	国家一般職編	91	直前期対策模試	131	
12	特別試験対策模試	52	警察官編	92	直前期対策模試	132	
13	特別試験対策模試	53	警察官編	93	直前期対策模試	133	
14	特別試験対策模試	54	警察官編	94	直前期対策模試	134	
15	特別試験対策模試	55	公務員模擬試験第6回	95	直前期対策模試	135	
16	特別試験対策模試	56	公務員模擬試験第6回	96	直前期対策模試	136	
17	特別試験対策模試	57	公務員模擬試験第6回	97	直前期対策模試	137	
18	特別試験対策模試	58	市役所·消防官編	98	直前期対策模試	138	
19	学内模擬試験第3回	59	市役所·消防官編	99	直前期対策模試	139	
20	学内模擬試験第3回	60	市役所·消防官編	100	直前期対策模試	140	
21	学内模擬試験第3回	61	地方初級編	101	直前期対策模試	141	
22	公務員模擬試験第2回	62	地方初級編	102	直前期対策模試	142	
23	公務員模擬試験第2回	63	地方初級編	103	直前期対策模試	143	
24	公務員模擬試験第2回	64	学内模擬試験第13回	104	直前期対策模試	144	
25	学内模擬試験第4回	65	学内模擬試験第13回	105	直前期対策模試	145	
26	学内模擬試験第4回	66	学内模擬試験第13回	106	直前期対策模試	146	
27	学内模擬試験第4回	67	学内模擬試験第14回	107	直前期対策模試	147	
28	公務員模擬試験第3回	68	学内模擬試験第14回	108	直前期対策模試	148	
29	公務員模擬試験第3回	69	学内模擬試験第14回	109	直前期対策模試	149	
30	公務員模擬試験第3回	70	直前期対策模試	110	直前期対策模試	150	
31	学内模擬試験第5回	71	直前期対策模試	111	直前期対策模試	151	
32	学内模擬試験第5回	72	直前期対策模試		直前期対策模試	152	
33	学内模擬試験第5回	73	直前期対策模試	113	直前期対策模試	153	
34	学内模擬試験第6回	74	直前期対策模試	114	直前期対策模試	154	
35	学内模擬試験第6回	75	直前期対策模試	115	直前期対策模試	155	
36	学内模擬試験第6回	76	直前期対策模試	116	直前期対策模試	156	
37	公務員模擬試験第4回	77	直前期対策模試	117	直前期対策模試	157	
38	公務員模擬試験第4回		直前期対策模試	118	直前期対策模試	158	
39	公務員模擬試験第4回	79	直前期対策模試	119	直前期対策模試	159	
40	学内模擬試験第7回	80	直前期対策模試	120	直前期対策模試	160	

3. 評価方法

0. HI IM/J/M			
出席	100%]	備考欄
授業貢献度			
授業内のレポート・課題等		<u></u>	
中間試験	_		
期末試験		J	

4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	実務教育出版模擬試験、過去問、自作模擬試験		
著者名		出版社	

科目名	公務員特講	必選/形式	必修/講義
対象クラス	公務員速修学科	開講時期	前期
教員名	仲野浩一	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

毎週水曜日に実施される「水曜模試」(学内模擬試験14回・公務員模試6回,実務教育出版)の問題解説を行なう。 判断推理、数的推理、数学分野を中心に毎回2h実施することによって、各学生の問題解答の実力向上を目指す。そのことによって、模擬試験の得点カアップを実現させていく。

2.	授業計画 (1時限	45 分	×	38	<u> </u>	1710	分	2	単位
時間	指 導 単 元			時間			指導単元		
1	学内模擬試験・第1回解説(判断推理、数的推	理、数学)		41	学内模拟	疑試験・第13回角	解説(判断推理、	数的推理、	. 数学)
2	学内模擬試験・第1回解説(判断推理、数的推	理、数学)		42	学内模拟	疑試験・第13回触	解説(判断推理、	数的推理、	.数学)
3	公務員模擬試験·第1回解説(判断推理、数的	推理、数学	学)	43	学内模拟	疑試験・第14回角	解説(判断推理、	数的推理、	.数学)
4	公務員模擬試験·第1回解説(判断推理、数的	推理、数学	学)	44	学内模拟	疑試験・第14回角	解説(判断推理、	数的推理、	数学)
5	学内模擬試験・第2回解説(判断推理、数的推	理、数学)		45					
6	学内模擬試験・第2回解説(判断推理、数的推	理、数学)		46					
7	学内模擬試験・第3回解説(判断推理、数的推	理、数学)		47					
8	学内模擬試験・第3回解説(判断推理、数的推	理、数学)		48					
9	公務員模擬試験・第2回解説(判断推理、数的	推理、数学	学)	49					
10	公務員模擬試験・第2回解説(判断推理、数的	推理、数学	学)	50					
11	学内模擬試験・第4回解説(判断推理、数的推	理、数学)		51					
12	学内模擬試験・第4回解説(判断推理、数的推	理、数学)		52					
	公務員模擬試験・第3回解説(判断推理、数的			53					
14	公務員模擬試験・第3回解説(判断推理、数的	推理、数字	学)	54					
15	学内模擬試験・第5回解説(判断推理、数的推	理、数学)		55					
	学内模擬試験・第5回解説(判断推理、数的推	_ , ,,, ,		56					
17	学内模擬試験・第6回解説(判断推理、数的推	理、数学)		57					
18	学内模擬試験・第6回解説(判断推理、数的推	理、数学)		58					
19	公務員模擬試験・第4回解説(判断推理、数的	推理、数学	学)	59					
20	公務員模擬試験・第4回解説(判断推理、数的	推理、数学	学)	60					
21	学内模擬試験・第7回解説(判断推理、数的推	理、数学)		61					
	学内模擬試験・第7回解説(判断推理、数的推	_ , ,,, ,		62					
	公務員模擬試験・第5回解説(判断推理、数的	, ,,, ,	,	63					
	公務員模擬試験・第5回解説(判断推理、数的			64					
	高卒短大卒模擬試験・解説(判断推理、数的推			65					
	高卒短大卒模擬試験・解説(判断推理、数的推			66					
	警察官消防官模擬試験 解説(判断推理、数的		• •	67					
	警察官消防官模擬試験 解説(判断推理、数的		学)	68					
-	学内模擬試験・第8回解説(判断推理、数的推	_ , ,,, , ,		69					
	学内模擬試験・第8回解説(判断推理、数的推	_ , ,,, ,		70					
	学内模擬試験・第9回解説(判断推理、数的推	_ · · · · ·		71					
	学内模擬試験・第9回解説(判断推理、数的推	_ · · · · ·		72					
	学内模擬試験・第10回解説(判断推理、数的		•	73					
	学内模擬試験・第10回解説(判断推理、数的		•	74					
	公務員模擬試験・第6回解説(判断推理、数的			75					
	公務員模擬試験・第6回解説(判断推理、数的			76					
	学内模擬試験・第11回解説(判断推理、数的		•	77					
	学内模擬試験・第11回解説(判断推理、数的		•	78					
	学内模擬試験・第12回解説(判断推理、数的		•	79					
40	学内模擬試験・第12回解説(判断推理、数的技	推理、数学	-)	80					

3. 評価方法

出席	100%			備考欄
授業貢献度				
授業内のレポート・課題等		_	100%	
中間試験				
期末試験				

4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

1. / (/ (/)								
書名	学内模擬試験(1~14回)、公務員模擬試験(1~6回)、過去問							
著者名	出版社 実務教育出版							

5. 実務教員の経歴

科目名	キャリアデザイン Ι	必選/形式	必修/講義
対象クラス	公務員速修学科	開講時期	前期
教員名	中野由実恵	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

公務員採用試験の知識を得ること、及び面接対策を目的とする。

- ・受験先決定のため、受験要項の確認、受験期間の調べ込み、受験期間の情報提要、併願希望調査を行う。・面接対策として7月末をめどに「志望動機」「自己PR」「長所短所」を雛型を完成させる。

(1時間 2 培業計画 45 分 × 71 回 = 3195 分 1 単位

	授業計画 (1時限		分 ×	71 回 =	3195	
時間	指 導 単 元	時間		指 導 単 元	時間	指 導 単 元
1	公務員試験について	41	面接指導		81	
2	公務員試験について	42	面接指導		82	
3	国家公務員の職種について	43	面接指導		83	
4	国家公務員の職種について	44	面接指導		84	
5	地方公務員の職種について	45	面接指導		85	
6	地方公務員の職種について	46	面接指導		86	
7	自己PR作成	47	面接指導		87	
8	自己PR作成	48	面接指導		88	
9	自己PR作成	49	面接指導		89	
10	自己PR作成	50	面接指導		90	
11	自己PR作成	51	面接指導		91	
12	志望動機作成	52	面接指導		92	
13	志望動機作成	53	面接指導		93	
14	志望動機作成	54	面接指導		94	
	志望動機作成	55	面接指導		95	
	志望動機作成		面接指導		96	
_	志望動機作成		面接指導		97	
	長所・短所・趣味・特技の作成	58	面接指導		98	
_	長所・短所・趣味・特技の作成	59	面接指導		99	
	長所・短所・趣味・特技の作成		面接指導		100	
	長所・短所・趣味・特技の作成		面接指導		101	
22	長所・短所・趣味・特技の作成		面接指導		102	
23	面接指導		面接指導		103	
_	面接指導		面接指導		104	
_	面接指導		面接指導		105	
	面接指導		面接指導		106	
	面接指導		面接指導		107	
	面接指導		面接指導		108	
	面接指導		面接指導		109	
	面接指導		面接指導		110	
_	面接指導		面接指導		111	
_	面接指導	72			112	
	面接指導	73			113	
	面接指導	74			114	
	面接指導	75			115	
	面接指導	76			116	
	面接指導	77			117	
	面接指導	78			118	
-	面接指導	79			119	
40	面接指導	80			120	

3. 評価方法

F1 10-1 - 1 - 1		
出席	100%	備考欄
授業貢献度		
授業内のレポート・課題等		100%
中間試験		
期末試験		

4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	自作プリント		
著者名		出版社	

	科目名	国語	必選/形式	必修/講義
	対象クラス	公務員速修学科	開講時期	前期
I	教員名	矢田真岐子/中野由実恵	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

公務員試験論述試験対策として、毎回テーマを設定し作文させ、添削を繰り返していく。 一方で、文検4級のテキストを課題として配布し、使用して基礎的な語彙力や文章読解力、資料分析能力を身に付け、論述試験に必要な力 を磨いていく。

時間1 作文演習2 作文演習3 文検第1章 語彙4 文検第1章 語彙	指 導 単 元 ・文法		時間	指 導 単 元	
2 作文演習 3 文検第1章 語彙	· 文法				
3 文検第1章 語彙	·文法		41		
	•文法		42		
4 文検第1章 語彙			43		
	·文法		44		
5 作文演習			45		
6 作文演習			46		
7 文検第2章 資料	 分析		47		
8 文検第2章 資料			48		
9 作文演習			49		
10 作文演習			50		
11 文検第3章 文章	 読解		51		
12 文検第3章 文章			52		
13 作文演習			53		
14 作文演習			54		
15 文検第4章 手紙	 文		55		
16 文検第4章 手紙			56		
17 作文演習			57		
18 作文演習			58		
19 文検第5章 意見			59		
20 文検第5章 意見			60		
21 作文演習			61		
22 作文演習			62		
23 文検第5章 意見	 文		63		
24 文検第5章 意見	 文		64		
25 作文演習			65		
26 作文演習			66		
27 文検第6章 まと	 め問題		67		
28 文検第6章 まと	 め問題		68		
29 作文演習			69		
30 作文演習			70		
31			71		
32			72		
33			73		
34			74		
35			75		
36			76		
37			77		
38			78		
39			79		
40			80		

3. 評価方法

01 HI IM 23 /M				
出席	50%			備考欄
授業貢献度				
授業内のレポート・課題等	50%	-	100%	
中間試験	_			
期末試験				

4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

1. / (/() /	
書名	と章カステップ4級テキスト、自作プリント
著者名	出版社 公益財団法人日本漢字能力検定協会

5. 実務教員の経歴

科目名	時事対策	必選/形式	必修/講義
対象クラス	公務員速修学科	開講時期	前期
教員名	有馬博宣	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

- ・公務員教養試験/一般企業採用試験対策として、近年の時事問題についてその概要を学ぶ。
- ・学習を通じ、人文&社会科学分野の知識を統合し、現代社会を俯瞰できる広い視野と洞察力を養うことを目標とする。
- ・加えて上記により、客観的で自由な思考方法を身に付け、真の意味で独立した個人となることを目指す。

2.	授業計画	(1時限	45 分	×	15 回	=	675 分	1 単位
時間		指 導 単 元			時間		指 導 単 元	
1	時事問題解説1				41			
2	時事問題解説2				42			
3	時事問題解説3				43			
4	時事問題解説4				44			
5	時事問題解説5				45			
6	時事問題解説6				46			
7	時事問題解説7				47			
8	時事問題解説8				48			
9	時事問題解説9				49			
10	時事問題解説10				50			
11	時事問題解説11				51			
12	時事問題解説12				52			
13	時事問題解説13				53			
14	時事問題解説14				54			
15	時事問題解説15				55			
16					56			
17					57			
18					58			
19					59			
20					60			
21					61			
22					62			
23					63			
24					64			
25					65			
26					66			
27					67			
28					68			
29					69			
30					70			
31					71			
32					72			
33					73			
34					74			
35					75			
36					76			
37				j	77			
38					78			
39					79			
40					80			

3. 評価方法

O. ロー III アンプム				
出席	100%			備考欄
授業貢献度				
授業内のレポート・課題等		}	100%	
中間試験	<u> </u>			
期末試験		J		

4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	月刊新聞ダイジェスト2020年3月増刊号最新時事用語&	問題/公務員	員試験 速攻の時事
著者名	中本正幸/資格試験研究会	出版社	(株)新聞ダイジェスト社/株式会社実務教育出版

無	
ᅏ	

科目名	Word実習	必選/形式	必修/実習
対象クラス	公務員速修学科	開講時期	後期
教員名	鹿熊真弓	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

本科目はライブ配信による遠隔授業形式にて実施する。

- ・タッチタイピングをマスターする。
- ・テキストを使用し、Wordの基本操作を習得する。
- ・プリントを使用し、理解を深める。

- ・ビジネス文書を作成できるようになる。
- ・検定問題集を使用し3級の合格を目指す。

出欠確認/課題配布&提出/質問受付等は全て授業管理システム(MS Teams)を通じて行うものとする。

64 回 = 4 単位 2. 授業計画 (1時限 45 分 × 2880 分 指導単元 時間 指導単元 時間 41 問題集練習問題1 1|授業・検定等説明 2 タイピング練習(アルファベット) 42 問題集練習問題1 3 タイピング練習(アルファベット) 43 問題集練習問題1 4|タイピング練習(アルファベット) 44|問題集練習問題2 5 タイピング練習(アルファベット) 45 問題集練習問題2 6|タイピング練習(アルファベット) 46 問題集練習問題3 7 Chapter1、2 Word基本操作 47 問題集練習問題3 48 問題集模擬試験1 8 Chapter1、2 Word基本操作 9|タイピング練習(ひらがな) 49 問題集模擬試験1 10タイピング練習(ひらがな) 50 問題集模擬試験2 11 タイピング練習(ひらがな) 51 問題集模擬試験2 12 タイピング練習(ひらがな) 52 問題集模擬試験3 13 タイピング練習(漢字変換) 53 問題集模擬試験3 14 タイピング練習(漢字変換) 54 問題集模擬試験4 55 問題集模擬試験5 15タイピング練習(漢字変換) 56 問題集模擬試験5 16 タイピング練習(漢字変換) 57 問題集模擬試験6 17 Chapter3 文書の編集 18 Chapter3 文書の編集 58|問題集模擬試験6 59 問題集模擬試験7 19 Chapter3 文書の編集 60 問題集模擬試験7 20 Chapter3 文書の編集 21 Chapter4 文書の印刷 61 サンプル問題 22 ビジネス文書作成 62 サンプル問題 23 ビジネス文書作成 63 検定試験 24 ビジネス文書作成 64 検定試験 25 ビジネス文書作成 65 26 ビジネス文書作成 66 67 27 Chapter5 文書の作成 28 Chapter5 文書の作成 68 29 Chapter5 文書の作成 69 70 30 Chapter5 文書の作成 表を使った文書の作成 71 31 Chapter6 72 32 Chapter6 表を使った文書の作成 33 Chapter6 表を使った文書の作成 73 表を使った文書の作成 74 34 Chapter 6 35 Chapter6 表を使った文書の作成 75 36 Chapter 7 76 図形や画像を使った文書の作成 図形や画像を使った文書の作成 77 37 Chapter 7 38 Chapter 7 図形や画像を使った文書の作成 図形や画像を使った文書の作成 79 39 Chapter7

3. 評価方法

40 問題集練習問題1

O. HI IM/J/M			
出席	10		備考欄
授業貢献度			- マイクロソフトFormsを使って出席アンケートを作成し、ライブ授
授業内のレポート・課題等	80	- 100⁴	を
中間試験			山人自住にする。
期末試験	 10		・諸連絡は各担任よりTeams若しくはクラスLINEによりなされる

80

4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

	1. / (/() /							
	書名	書名 Word2016クイックマスター基本編・Word文書処理技能認定試験3級問題集						
ĺ	著者名	出版社 ウィネット・サーティファイ						

5. 実務教員の経歴

科目名	Excel実習	必選/形式	必修/実習
対象クラス	公務員速修学科	開講時期	後期
教員名	鹿熊真弓	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

本科目はライブ配信による遠隔授業形式にて実施する。

- ・テキストを使用し、Excelの基本操作を習得する。
- ・練習プリントを使用し、応用力を身に付ける。
- ・検定問題集、過去問題を使用し、3級合格を目指す。

出欠確認/課題配布&提出/質問受付等は全て授業管理システム(MS Teams)を通じて行うものとする。

2.	授業計画 (1時限	45 分	×	40 E	a =	1800 分	2 単位
時間	指 導 単 元			時間		指 導 単 元	
1	Chapter1 Excelの基本操作			41			
2	Chapter2 データの編集			42			
3	Chapter2 データの編集			43			
4	Chapter2 データの編集			44			
5	Chapter3 表の編集			45			
6	Chapter3 表の編集			46			
7	Chapter3 表の編集			47			
8	Chapter3 表の編集			48			
9	Chapter4 ブックの印刷			49			
10	ドリルプリント			50			
11	ドリルプリント			51			
12	Chapter5 グラフと図形の作成			52			
13	Chapter5 グラフと図形の作成			53			
14	Chapter5 グラフと図形の作成			54			
15	Chapter5 グラフと図形の作成			55			
16	Chapter6 ブックの利用と管理			56			
17	Chapter7 関数			57			
18	Chapter7 関数			58			
19	Chapter7 関数			59			
20	Chapter7 関数			60			
21	ドリルプリント			61			
22	ドリルプリント			62			
23	Chapter8 データベース機能			63			
	Chapter8 データベース機能			64			
25	問題集練習問題1			65			
26	問題集模擬問題1			66			
	問題集練習問題2、3			67			
28	問題集練習問題2、3			68			
	問題集模擬問題1			69			
	問題集模擬問題1			70			
	問題集模擬問題2、3			71			
	問題集模擬問題2、3			72			
	問題集模擬問題4、5			73			
	問題集模擬問題4、5			74			
	問題集模擬問題6、7			75			
	問題集模擬問題6、7			76			
	サンプル問題			77			
	サンプル問題			78			
	検定			79			
40	検定			80			

3. 評価方法

出席	10	٦		備考欄
授業貢献度				マイクロソフトFormsを使って出席アンケートを作成し、ライブ授
授業内のレポート・課題等	80	-	100%	業時間内の授業始めと授業終わりに入力を促し、これをもって 出欠管理とする。
中間試験				山大官垤とする。
期末試験	 10			・諸連絡は各担任よりTeams若しくはクラスLINEによりなされる

4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	Excel2016クイックマスター・Excel文書処理技能認定試験3級問題集
著者名	出版社 ウィネット・サーティファイ

5. 実務教員の経歴

科目名	ビジネス実務	必選/形式	必修/講義
対象クラス	公務員速修学科	開講時期	後期
教員名	中野由実恵	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

ビジネス能力検定の2級合格を目標とする(目標合格率90%)。

検定試験の対策を通じ新社会人として最低限のマナーやビジネス常識を身に付けることを最重要課題とする。 学生が興味を抱き楽しみながら知識を身に付けられるよう、担当教員の社会人経験が活用される。

過去問の反復練習により資格取得に向けての実践力を鍛える。

2.	授業計画 (1時限 45 分 ×	48	8 回 = 2160 分 3 単位
時間	指導単元	時間	
1	第1編 社会常識(社会と組織)	41	1 過去問
2	第1編 社会常識(社会と組織)	42	2 過去問
3	第1編 社会常識(仕事と成果)	43	3 過去問
4	第1編 社会常識(仕事と成果)	44	4 過去問
5	第1編 社会常識(一般知識)	45	5 過去問
6	第1編 社会常識(一般知識)	46	6 過去問
7	第2編 コミュニケーション(ビジネスコミュニケーション)	47	7 過去問
8	第3編 コミュニケーション(ビジネスコミュニケーション)	48	8 過去問
9	第2編 コミュニケーション(社会人にふさわしい言葉遣い)	49	9
10	第2編 コミュニケーション(社会人にふさわしい言葉遣い)	50	0
11	第2編 コミュニケーション(ビジネス文書の活用)	51	1
12	第3編 コミュニケーション(ビジネス文書の活用)	52	2
13	第4編 コミュニケーション(ビジネス文書の活用)	53	3
14	第3編 ビジネスマナー(職場のマナー)	54	4
15	第3編 ビジネスマナー(職場のマナー)	55	5
16	第3編 ビジネスマナー(来客対応)	56	6
17	第3編 ビジネスマナー(来客対応)	57	7
18	第3編 ビジネスマナー(電話応対)	58	8
19	第4編 ビジネスマナー(電話応対)	59	9
20	第3編 ビジネスマナー(交際業務)	60	0
21	第3編 ビジネスマナー(交際業務)	61	1
22	第3編 ビジネスマナー(文書類の受取と発送・他)	62	2
23	第3編 ビジネスマナー(文書類の受取と発送・他)	63	3
24	第3編 ビジネスマナー(会議)	64	4
	第3編 ビジネスマナー(会議)	65	5
26	第3編 ビジネスマナー(ファイリング・他)	66	6
27	第3編 ビジネスマナー(ファイリング・他)	67	7
28	過去問	68	8
29	過去問	69	9
30	過去問	70	0
31	過去問	71	1
32	過去問	72	2
33	過去問	73	3
34	過去問	74	4
35	過去問	75	5
36	過去問	76	6
	過去問	77	7
38	過去問	78	8
39	過去問	79	9
	過去問	80	0

3. 評価方法

出席	50%			備考欄
授業貢献度				
授業内のレポート・課題等	50%	_	100%	
中間試験				
期末試験				

4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	社会人常識マナー検定テキスト、自作プリント		
著者名	前原恵子/遠藤洋子/石田聡/田中岳人	出版社	公益社団法人 全国経理教育協会

科目名	数学 I A·SPI対策	必選/形式	必修/講義
対象クラス	公務員速修学科	開講時期	前期
教員名	村山亮	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

【重点目標】本試験において2問中1~2問の正答率を目標とする 【指導方法】動画視聴による対面授業といった形式で実施する。

上記の重点目標を達成するため、演習ブックを使用した問題演習及び解説、プリント演習も取り入れていく。 模試、SCOA模試も実施する)

過去問演習や補助プリントの作成等を行い成績向上の一助とする。

(SPI

2.	授業計画 (1時限 45 分 ×	30	0 回 = 1350 分 2 単位	
時間	指 導 単 元	時間	指 導 単 元	
1	数学 I 第1章:数と式 因数分解	41	1	
2	数学 I 第1章:数と式 実数、絶対値、根号計算	42	2	
3	数学 I 第1章:数と式 不等式(計算、応用)	43	3	
4	数学 I 第1章:数と式 絶対値を含む方程式·不等式	44	4	
5	数学 I 第1章:数と式 集合、命題と条件	45	5	
6	数学 I 第2章:2次関数 2次関数のグラフ	46	6	
7	数学 I 第2章:2次関数 2次関数の最大·最小	47	7	
8	数学 I 第2章:2次関数 2次方程式(計算、解法、応用)	48	В	
9	数学 I 第2章:2次関数 2次不等式(計算、解法、応用)	49	9	
10	数学 I 第2章:2次関数 連立不等式(計算、解法、応用)	50	ס	
11	数学 I 第3章:図形と計量 三角比	51	1	
12	数学 I 第3章:図形と計量 正弦定理	52	2	
13	数学 I 第3章:図形と計量 余弦定理	53	3	
14	数学 I 第3章:図形と計量 三角形の面積	54	4	
15	数学 I 第4章:データの分析 データ利用、標準偏差	55	5	
16	数学A 第1章:場合の数 集合の要素の個数	56	6	
17	数学A 第1章:場合の数 順列、円順列、重複順列	57	7	
18	数学A 第1章:場合の数 組合せ	58	В	
19	数学A 第2章:確率 事象と確率	59	9	
20	数学A 第2章:確率 確率の基本性質	60		
21	数学A 第2章:確率 確率応用(独立試行、反復試行、条件つき)	61	1	
22	数学A 第3章:図形の性質 三角形の応用	62	2	
23	数学A 第3章:図形の性質 円に内接する四角形、応用	63	3	
24	数学A 第3章:図形の性質 多面体、空間図形	64	4	
25	数学A 第4章:整数の性質 約数と倍数(G.C.M.とL.C.M.応用)	65	5	
26	数学A 第4章:整数の性質 不定方程式、n進法	66	6	
27	SPI模試	67	7	
28	SPI模試	68	В	
29	SCOA模試	69	9	
30	SCOA模試	70	ס	
31		71	1	
32		72	2	
33		73	3	
34		74	4	
35		75	5	
36		76	6	
37		77	7	
38		78	8	
39		79	9	
40		80	ם -	

3. 評価方法

出席 授業貢献度 授業内のレポート・課題等 中間試験	10%	1009	備考欄 ② 期末評定試験を重視するため、100点満点の試験を2回 6 に分けて実施する。
 	80%		

4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	書きこみノート数学 I (プリント)、やさしい数学Aノート		
著者名		出版社	学研、旺文社、ウイネット(模試)